

16:19

1/13

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21477報)

2020年9月1日15時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月1日11時00分現在] ・サブドレン等分析結果 [採取日 8月31日] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水、分析結果 [採取日 8月31日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 8月31日] ・構内排水路 排水路流量と分析結果 [採取日 8月14日～8月20日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 8月27日、8月31日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 8月24日、8月31日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月2日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 8月28日] <p>なお、本日より添付の様式が変更となります。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年9月1日 11:00現在

(補遺事項)
各計測値については、検査やその他の測定精度の改善を期して、過去の使用範囲係数を
勘定しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。
プラントの状態を把握するため、このような計測の不確かさも考慮したうえで、最新の
計測器から得られる情報を採用して家北の計測にも適用して観測している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/1 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (9/1 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/1 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 腐蝕温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 27.8 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 27.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 27.6 °C (9/1 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 33.6 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 34.5 °C (9/1 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 31.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 30.4 °C (9/1 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 27.9 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 27.7 °C (9/1 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 34.0 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 33.5 °C (9/1 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 31.9 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 29.8 °C (9/1 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.28 kPa _g (9/1 11:00 現在)	0.85 kPa _g (9/1 11:00 現在)	0.41 kPa _g (9/1 11:00 現在)	
塞系封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.32 Nm ³ /h (JP-A): 15.00 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/1 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.63 Nm ³ /h RPV-B: 6.89 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/1 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.18 Nm ³ /h RPV-B: 8.37 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/1 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	260 m ³ /h (9/1 11:00 現在)	19.21 Nm ³ /h (9/1 11:00 現在)	19.60 Nm ³ /h (9/1 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水系温度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (9/1 11:00 現在)	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (9/1 11:00 現在)	A系: 0.09 vol% B系: 0.06 vol% (9/1 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 7.60E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 4.00E-04 Ba/cm ³ B系: 指示値 1.04E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 Ba/cm ³ (9/1 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (9/1 11:00 現在)	A系: 指示値 - Ba/cm ³ 検出限界値 - Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ (9/1 11:00 現在) ※6	
使用炉燃料プール 水温度	350 °C (9/1 11:00 現在)	33.9 °C (9/1 11:00 現在)	31.3 °C (9/1 11:00 現在)	※5 (9/1 11:00 現在)
FPC 燃料プール 水位	4.07 m (9/1 11:00 現在)	3.06 m (9/1 11:00 現在)	3.83 m (9/1 11:00 現在)	67.0 X100mm (9/1 11:00 現在)

(注) 測定に使用する係数
※1: 指示値がラプラスの割合が0.00 vol%と記録する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 指示値が放射能濃度未測定の場合はNDと記録する。原子炉格納容器排気システム内の放射能濃度 (Xe135) を記録する。
※3: 使用開始の前後、圧力調整機修正した値を記録する。
※4: 検査員入庫中
※5: 4号機使用燃料プール内の冷却系一系系ポンプ停止運用中
※6: 作業に伴い1号機

2020年9月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

サブドレン等 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機サブドレン	2020/08/31 08:35	< 5.8E+00	6.9E+00	1.7E+02
2号機サブドレン	2020/08/31 08:30	< 1.1E+01	4.8E+01	9.8E+02
3号機サブドレン	2020/08/31 08:20	< 3.6E+00	< 4.8E+00	< 4.5E+00
4号機サブドレン	2020/08/31 08:05	< 5.1E+00	< 4.1E+00	< 5.5E+00
5号機サブドレン	—	—	—	—
6号機サブドレン	—	—	—	—
構内深井戸	—	—	—	—

・核種の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{±O}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

4/13

2020年9月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (V)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2020/08/31 08:05	< 5.1E+00	< 4.1E+00	< 5.5E+00
プロセス主建屋北東	2020/08/31 07:25	< 3.7E+00	< 3.6E+00	< 3.8E+00
プロセス主建屋南東	2020/08/31 08:00	< 4.2E+00	< 5.0E+00	< 4.7E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2020/08/31 07:45	< 4.8E+00	< 4.4E+00	< 3.8E+00
サイトバンカ建屋南西	2020/08/31 07:35	< 4.6E+00	< 4.5E+00	< 4.8E+00
焼却工作建屋西側	2020/08/31 07:40	< 5.7E+00	5.6E+00	8.2E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2020/08/31 07:50	< 4.2E+00	< 4.9E+00	< 5.2E+00
サイトバンカ建屋南東	2020/08/31 07:30	< 4.2E+00	< 2.9E+00	< 4.7E+00

- ・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不等号 (<)：小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{\pm O}$ であることを意味する。
(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
- ・サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

5/13

2020年9月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2020/08/31 07:25	1.3E+01	< 7.0E-01	9.6E+00
物揚場排水路	2020/08/31 07:30	7.9E+00	< 5.5E-01	5.1E+00
K排水路	2020/08/31 06:00	2.7E+02 ※2	1.1E+01	2.1E+02 ※2
BC排水路	2020/08/31 06:00	3.4E+00	< 3.8E-01	8.8E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—

・核種の半減期：Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND)を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・0.0E±0とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。
 (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
 ・採取当日の降雨量は24.5 mm
 ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
 ※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。
 ※2 降雨の影響により上昇したと考えられる。

6/13

2020年9月1日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 排水路流量と分析結果 (全β・H-3・γ)

採取地点	採取日時	降雨量 (mm/日)	流量 (m ³ /秒)	分析項目			
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2020/08/14 07:45	0.0	0.001	4.7E+00	—	< 3.4E-01	4.0E+00
	2020/08/15 07:40	0.5	0.002	1.1E+01	—	< 5.3E-01	3.5E+00
	2020/08/16 07:27	2.0	0.002	9.0E+00	—	< 4.3E-01	4.3E+00
	2020/08/17 08:00	0.0	0.001	6.6E+00	—	< 4.2E-01	4.5E+00
	2020/08/18 07:45	0.0	0.001	6.5E+00	—	< 4.7E-01	4.9E+00
	2020/08/19 07:52	0.0	0.001	7.0E+00	< 6.1E+00	< 5.5E-01	4.3E+00
	2020/08/20 07:43	0.0	0.001	9.0E+00	—	< 6.6E-01	5.4E+00
物揚場排水路	2020/08/14 07:50	0.0	0.007	5.6E+00	—	< 4.7E-01	2.2E+00
	2020/08/15 07:45	0.5	0.007	< 3.5E+00	—	< 4.5E-01	2.2E+00
	2020/08/16 07:32	2.0	0.007	4.2E+00	—	< 5.3E-01	2.7E+00
	2020/08/17 08:05	0.0	0.007	4.8E+00	—	< 4.9E-01	2.9E+00
	2020/08/18 07:50	0.0	0.007	4.5E+00	—	< 6.0E-01	2.2E+00
	2020/08/19 07:56	0.0	0.007	3.3E+00	1.4E+01	< 8.0E-01	3.5E+00
	2020/08/20 07:48	0.0	0.007	4.2E+00	—	< 5.1E-01	3.3E+00
K排水路	2020/08/14 07:05	0.0	0.011	1.4E+01	—	7.2E-01	1.0E+01
	2020/08/15 07:00	0.5	0.011	1.5E+01	—	6.3E-01	1.2E+01
	2020/08/16 06:00	2.0	0.010	1.5E+01	—	< 1.0E+00	1.1E+01
	2020/08/17 07:21	0.0	0.011	1.6E+01	—	1.1E+00	1.1E+01
	2020/08/18 06:00	0.0	0.009	1.2E+01	—	< 7.0E-01	1.1E+01
	2020/08/19 07:20	0.0	0.011	1.4E+01	1.3E+02	< 5.0E-01	1.1E+01
	2020/08/20 06:00	0.0	0.009	1.2E+01	—	< 6.0E-01	1.1E+01
BC排水路	2020/08/14 06:00	0.0	0.020	< 3.2E+00	—	< 4.5E-01	< 7.2E-01
	2020/08/15 06:00	0.5	0.019	< 3.3E+00	—	< 4.3E-01	< 5.4E-01
	2020/08/16 06:00	2.0	0.022	< 3.1E+00	—	< 4.8E-01	< 6.5E-01
	2020/08/17 06:00	0.0	0.018	< 2.9E+00	—	< 4.8E-01	< 5.7E-01
	2020/08/18 06:00	0.0	0.019	< 3.0E+00	—	< 5.4E-01	< 6.2E-01
	2020/08/19 06:00	0.0	0.021	< 3.2E+00	< 6.1E+00	< 7.2E-01	< 6.5E-01
	2020/08/20 06:00	0.0	0.018	< 2.8E+00	—	< 2.4E-01	< 5.0E-01
5,6号機排水路	—	—	—	—	—	—	—

・核種毎の半減期：H-3(約12年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・流量以外は既にお知らせ済み。

7/13

2020年9月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所2号機

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

観測地点	観測日時	分析項目										塩素 (ppm)		
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他放射性核種					
No.0-1	2020/08/31 08:04	1.1E+02	< 1.1E+00	< 1.6E+00	< 1.1E+01	< 5.1E+00	1.8E+00	3.3E+01	—	—	—	—	—	—
No.0-1-2	2020/08/31 07:59	1.8E+01	< 3.1E-01	< 2.7E-01	< 2.5E+00	< 1.0E+00	< 2.7E-01	1.3E+00	—	—	—	—	—	—
No.0-2	2020/08/31 08:18	< 1.3E+01	< 2.7E-01	< 2.6E-01	< 2.2E+00	< 8.5E-01	1.3E+00	—	—	—	—	—	—	—
No.0-3-1	2020/08/31 07:54	5.0E+01	< 3.8E-01	< 3.8E-01	< 3.4E+00	< 1.3E+00	2.4E+00	—	—	—	—	—	—	—
No.0-3-2	2020/08/31 07:50	7.7E+01	< 2.9E-01	< 3.1E-01	< 3.4E+00	< 1.2E+00	8.6E-01	—	—	—	—	—	—	—
No.0-4	2020/08/31 08:14	< 1.3E+01	< 2.8E-01	< 2.9E-01	< 3.0E+00	< 8.4E-01	2.9E+00	—	—	—	—	—	—	—
No.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-9 ±1	2020/08/31 08:10	5.4E+01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.9E+01	—
No.1-11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・核種毎の半減期：Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と表す。

・O.OE±Oとは、O.O×10^{±O}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 No.1-9は、取水部による採取であるため、測定は実施せず。全βは参考値として別途に測定。

8
/13

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目							塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
1,2号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	2020/08/31 07:20	2.7E+02	< 3.2E-01	< 4.4E-01	< 3.3E+00	< 1.2E+00	< 3.9E-01	2.3E+00	-
No.2-2	2020/08/31 07:30	1.5E+02	< 1.1E+00	< 1.6E+00	< 1.1E+01	< 4.8E+00	1.5E+00	3.9E+01	-
No.2-3	2020/08/31 07:39	3.0E+04	< 2.4E-01	< 2.3E-01	< 2.5E+00	< 1.1E+00	1.0E+00	1.9E+01	-
No.2-5 *2	2020/08/31 07:35	6.8E+04	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6		-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-7	2020/08/31 07:15	4.8E+02	< 2.3E-01	< 2.7E-01	< 2.3E+00	< 7.3E-01	< 2.9E-01	3.8E+00	5.0E+02
No.2-8	2020/08/31 07:25	4.5E+03	< 2.9E-01	< 3.1E-01	< 2.6E+00	< 9.4E-01	< 3.1E-01	7.2E-01	-
2,3号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4		-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 *2		-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-

・検査毎の半減期：Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不符号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±0とは、 0.0×10^0 であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

※2 No.2-5、No.3-5は、採水筒による採取であるため、Y測定は実施せず。全βはサンプリングとしてその後測定。

2020年9月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原発経路カンパニー

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目									
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)	
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	2020/08/27 07:55	7.8E+01	1.9E+04	< 2.7E-01	< 2.4E-01	< 2.2E+00	< 6.8E-01	< 2.4E-01	1.5E+00	-	
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-9 #1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

・探測用の半減期：H-3(約12年)、Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.LE±Oとは、 $O.O \times 10^{\pm O}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・H-3以外は既に把握済み。

※1 No.1-9は、採水器による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

9/13

10/13

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他(観測下限値)					
1,2号機ワエルポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	2020/08/27 07:45	2.3E+02	3.1E+02	< 2.7E-01	< 3.1E-01	< 2.4E+00	< 9.9E-01	< 2.7E-01	< 9.4E-01	< 2.7E-01	< 9.4E-01	9.4E-01	-	-	-
No.2-2	2020/08/27 07:30	1.7E+02	6.8E+02	< 9.1E-01	< 1.3E+00	< 1.4E+01	< 4.6E+00	< 1.6E+00	4.2E+01	1.6E+00	4.2E+01	4.2E+01	-	-	-
No.2-3	2020/08/27 07:35	3.0E+04	5.3E+03	< 3.0E-01	< 2.6E-01	< 2.9E+00	< 1.2E+00	9.4E-01	2.0E+01	9.4E-01	2.0E+01	2.0E+01	-	-	-
No.2-5 ※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-8	2020/08/27 07:40	3.8E+03	3.9E+02	< 3.1E-01	< 3.1E-01	< 3.3E+00	< 1.3E+00	< 4.0E-01	8.8E-01	< 4.0E-01	8.8E-01	8.8E-01	-	-	-
2,3号機改修ワエル 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3	2020/08/27 07:02	2.2E+02	3.2E+03	< 3.5E-01	< 3.1E-01	< 3.5E+00	< 1.3E+00	5.0E-01	3.7E+00	5.0E-01	3.7E+00	3.7E+00	-	-	-
No.3-2	2020/08/27 07:20	4.5E+02	7.3E+02	< 1.4E+00	< 1.8E+00	< 9.8E+00	< 4.3E+00	< 1.3E+00	5.1E+00	< 1.3E+00	5.1E+00	5.1E+00	-	-	-
No.3-3	2020/08/27 07:25	2.5E+03	2.8E+03	< 4.2E+00	< 5.1E+00	< 4.4E+01	< 1.8E+01	< 5.9E+00	1.5E+02	< 5.9E+00	1.5E+02	1.5E+02	-	-	-
No.3-4	2020/08/27 06:59	3.4E+01	2.0E+03	< 5.3E-01	< 7.9E-01	< 5.6E+00	< 2.4E+00	< 6.7E-01	8.8E+00	< 6.7E-01	8.8E+00	8.8E+00	-	-	-
No.3-5 ※2	2020/08/27 07:05	5.1E+01	< 1.1E+02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.6E+02
3,4号機改修ワエル 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・検査毎の半減期：H-3(約12年)、Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約30年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を要す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・O.OE±Oとは、O.O×10^Oであることを意味する。
 (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読み。
 ・H-3以外は型にお知らせ済み。
 ※2 No.2-5、No.3-5は、採水経による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としての過剰に測定。

11/13

2020年9月1日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2020/08/31 07:45	—	< 7.8E-01	< 7.9E-01
1F 6号機取水口前	2020/08/31 07:35	< 1.4E+01	< 5.5E-01	< 4.5E-01
1F 物揚場前	2020/08/31 07:20	< 1.4E+01	< 6.4E-01	6.1E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2020/08/31 07:05	1.8E+01	< 4.5E-01	4.7E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	2020/08/31 07:10	8.3E+01	4.2E+00	7.9E+01
1F 南放水口付近 (T-2)	2020/08/31 06:57	1.1E+01	< 7.1E-01	< 7.4E-01
1F 港湾口 (T-0)	採取中止	—	—	—
1F 港湾中央	採取中止	—	—	—
1F 港湾内東側	採取中止	—	—	—
1F 港湾内西側	採取中止	—	—	—
1F 港湾内北側	採取中止	—	—	—
1F 港湾内南側	採取中止	—	—	—
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	—	—	—	—
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	—	—	—	—
1F 港湾口東側 (T-0-2)	—	—	—	—
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	—	—	—	—
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	—	—	—	—
告示濃度限度 ^{*1}			6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期: Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小なり) は, 検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・0.0E±0とは, 0.0×10^{±0}であることを意味する。(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は, シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では, Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

・採取中止理由: 悪天候のため

12/13

2020年9月1日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・H-3・γ)

試料名称	採取日時	分析項目			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2020/08/24 07:30	1.3E+01	1.7E+00	< 7.4E-01	< 7.2E-01
1F 6号機取水口前	2020/08/24 07:54	< 1.3E+01	5.2E+00	< 4.1E-01	< 6.0E-01
1F 物揚場前	2020/08/24 07:22	1.6E+01	1.8E+00	< 5.5E-01	< 5.2E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2020/08/24 07:00	< 1.3E+01	7.9E+00	< 5.0E-01	2.2E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (遊水壁前)	2020/08/24 07:06	1.4E+01	4.2E+01	< 5.7E-01	3.6E+00
1F 南放水口付近 (T-2)	2020/08/24 06:55	1.0E+01	< 9.5E-01	< 6.0E-01	< 6.8E-01
1F 港湾口 (T-0)	2020/08/24 07:04	< 1.3E+01	2.0E+00	< 5.2E-01	< 4.7E-01
1F 港湾中央	2020/08/24 07:15	< 1.3E+01	2.5E+00	< 5.8E-01	5.8E-01
1F 港湾内東側	2020/08/24 07:13	< 1.4E+01	< 1.6E+00	< 2.5E-01	< 2.7E-01
1F 港湾内西側	2020/08/24 07:17	< 1.4E+01	< 1.6E+00	< 2.7E-01	< 3.5E-01
1F 港湾内北側	2020/08/24 07:19	< 1.4E+01	< 1.6E+00	< 3.5E-01	< 3.3E-01
1F 港湾内南側	2020/08/24 07:11	< 1.4E+01	1.7E+00	< 3.6E-01	< 3.6E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	2020/08/24 06:49	< 1.1E+01	< 9.0E-01	< 7.3E-01	< 6.9E-01
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	2020/08/24 06:52	1.2E+01	< 9.0E-01	< 8.5E-01	< 7.1E-01
1F 港湾口東側 (T-0-2)	2020/08/24 06:54	< 1.1E+01	1.1E+00	< 7.7E-01	< 8.4E-01
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	2020/08/24 06:56	1.2E+01	< 9.0E-01	< 6.5E-01	< 5.1E-01
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	2020/08/24 06:58	1.6E+01	1.1E+00	< 8.0E-01	< 6.7E-01
告示濃度限度 ^{*1}			6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (< : 小なり) は, 検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは, 0.0×10^{±0}であることを意味する。(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は, シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

・H-3以外は既にお知らせ済み。

*1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2020年9月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目					その他 Y核種
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)		
一時貯水タンク (サンプルタンク)	H 2020/08/28 06:56	580	東京電力	< 2.0E+00	9.2E+02	< 7.2E-01	< 6.5E-01	検出なし	
			東北緑化環境保全(株)	< 4.1E-01	9.7E+02	< 8.1E-01	< 7.7E-01	検出なし	
適用目標				3.0E+00 (1.0E+00) *1	1.0E+00	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと*2	
告示濃度限度*3				6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01	9.0E+01		
WHO飲料水水質ガイドライン				1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+01		

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (< ; 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・0.0E±0とは、0.0×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 適用目標の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134, Cs-137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと (天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一 第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

13/13

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

16:19

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21478報)

2020年9月1日15時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第21474報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクGに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 09時59分 ・排水終了 : 13時01分 ・排水量 : 450m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分:E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有り・無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

19:12

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21478報)

2020年9月1日19時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日18時18分、3号機廃棄物地下貯蔵建屋に設置されているタンクに接続されている配管から同建屋内に、廃液が漏えいしていることを当社社員が確認しました。 なお、漏えいしている廃液は震災前から貯蔵されていたものです。また同建屋付近のサブドレン水位よりも十分低いことから、当該建屋外への流出はないと考えています。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確認時刻 18時18分 ・発生場所(設備名称) 3号機廃棄物地下貯蔵設備 ・漏えい箇所 同上 ・発見者 当社社員 ・漏えい量 確認中 ・漏えい継続の有無 継続中 ・外部への影響 当該建屋外への流出はないと考えている <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有り(無し)</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

19:22

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

訂正 Rev.1

※ <正> 第21479報
<誤> 第21478報

Rev.1 発信時刻
2020年9月1日 19時15分

応急措置の概要 (原子炉施設)

様式 0-1 (1/2)
※ (第21478報)

第21479報

2020年 9月 1日 19時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日18時18分、3号機廃棄物地下貯蔵建屋に設置されているタンクに接続されている配管から同建屋内に、廃液が漏えいしていることを当社社員が確認しました。 なお、漏えいしている廃液は震災前から貯蔵されていたものです。また同建屋付近のサブドレン水位よりも十分低いことから、当該建屋外への流出はないと考えています。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確認時刻 18時18分 ・発生場所(設備名称) 3号機廃棄物地下貯蔵設備 ・漏えい箇所 同上 ・発見者 当社社員 ・漏えい量 確認中 ・漏えい継続の有無 継続中 ・外部への影響 当該建屋外への流出はないと考えている <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有り・無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

22:13 1/1

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21480報)

2020年9月1日22時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第21479報でお知らせした、3号機廃棄物地下貯蔵建屋に設置されているタンクに接続されている配管からの漏えいについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該建屋に溜まった水の放射能分析結果は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Cs-134 : ND (検出限界値: $2.6 \times 10^2 \text{Bq/L}$) ・Cs-137 : $9.9 \times 10^4 \text{Bq/L}$ ・Co-60 : $6.7 \times 10^4 \text{Bq/L}$ ・全ベータ : $1.8 \times 10^5 \text{Bq/L}$ <p>念のため、当該建屋水位とサブドレンの水位が逆転しないよう、本日18時46分に建屋周辺のサブドレンのくみ上げを停止しました。</p> <p>当該配管の上流側に弁等がないことから、漏えいは現在も継続しており、1時間に約20mm~30mm程度で建屋の水位が上昇していますが、今後準備が整い次第、当該建屋に溜まった水を仮設ポンプにて3号機廃棄物処理建屋へ移送する予定です。</p> <p>分析結果から、高濃度(10^5Bq/L以上)の廃液であることを確認したことから、公表区分をCからBに変更しました。なお、当該建屋は外部との連通部がなく、当該建屋内に留まっていると考えています。</p> <p>【公表区分: B】 ※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。